

## 会長あいさつ

### 会長就任の挨拶

公益社団法人富山県診療放射線技師会

会長 西山 幸利



平成 26 年 5 月の公益社団法人富山県診療放射線技師会定期総会で会長に就任した西山です。

本会は、富山県内に在住、勤務している診療放射線技師の団体で、会員数は約 415 名が加入して全国規模の公益社団法人日本診療放射線技師会に所属しています。

昭和 23 年に富山県部会として発足して、昭和 28 年の第 4 回総会にて会名を富山県エックス線技師会に変更。昭和 44 年に会名を富山県放射線技師会と改名、平成 5 年に社団法人の認可を受け、平成 24 年度に公益社団法人富山県診療放射線技師会と改名しました。

本会は診療放射線技師の職業倫理を高揚するとともに、医療人としての人格や最新の技術の取得、医療における放射線の知識の普及啓発活動、福島原子力発電所の放射線災害時の緊急被ばく医療チームとしての活動を行ってきました。

毎年、いきいきとやま・健康と長寿の祭典の時には、放射線の正しい知識を普及啓発を行ったり、最新の画像や乳房がんのモデルの展示、放射線相談等の活動を行っています。

原子力発電所の事故以来、放射線の被ばくに関心が高まっている現在、医療に於ける病気の早期発見には放射線の存在は、なくてはならない存在です。

私たち、診療放射線技師が放射線の専門家として県民の皆様が不安なく安心して医療を受けられるよう頑張っています。

これからも放射線技師会の活動を通じて県民の皆様のご健康増進に寄与する為に他の医療従事者と協力していく所存であります。

宜しくお願い致します。